

二中だより

「ありがとう」のあふれる学校

校長 黒田 宏一

早いもので、2学期の大きな学校行事である「合唱コンクール」から、1ヶ月が過ぎました。様々な素晴らしい発表の陰でこの行事を支えてくれたのは、実行委員の皆さんの献身的な活動にあったことは言うまでもありません。

開場前、何も装飾されていないホールに実行委員だけが入場し次から次へと準備を進めていきます。荷物の搬入が遅れたこともあり開演時間との勝負です。誰一人手を休める人はいません。ひな壇を設置する人、スローガンの横断幕を懸垂バトンにくくりつける人等、自分のできることを見つけてはその場に飛び込んで行き応援する姿から実行委員の行事に対する想いを感じます。その時こんなやりとりがありました。それは座席の表示を担当している1年生と3年生の生徒の会話でした。配席表を片手に各クラスの座席位置に表示をしていきます。1年生は初めてのため不安を感じていたのでしょうか。近くに来た3年生に声をかけ指示を受けていました。その会話の最後に交わされた言葉は「ありがとう」。それも1年生の「ありがとうございます。」と3年生の「ありがとう。」の2回だったのです。教えてもらった3年生への感謝の気持ちと、1年生の頑張ろうとする懸命さに寄り添い安心を与える温かな気持ちが込められた「ありがとう」でした。時間がなく心に余裕がない中でも互いを尊重する二人の会話に聞いていた方が心洗われる思いになりました。

ありがとう

「ありがとう」は「有り難う」とも書きます。それは「有り難い～有ることが難しい」ということで、めったにないことをいいます。つまり難しいことでありながら、その有り様がなされていることへの感謝の気持ちを表す言葉です。では「ありがとう」の反対語は何でしょうか。答えの1つが「あたりまえ」です。「有り難い」の逆だから「あたりまえ」です。「〇〇くらいしてあたりまえ」という「あたりまえ」からは「ありがとう」の感謝の心は生まれません。同じことをしても「あたりまえ」と思えば不平不満ばかりともなりかねません。あの3年生も1年生に対して「あたりまえ」がなかったから自然と「ありがとう」が言えたのだと思います。

「ありがとう」という気持ちをもって、人と関わったり、物事を捉えたりすることで、おのずと穏やかで幸せな気持ちで過ごすことができます。人は一人だけの力で生きていくことは難しいです。互いに相手を尊重し思いやりながら感謝の気持ちをもって生活することが自分の周りの相手も幸せにすることに繋がります。

ところで、本校ではスクールバディが中心となり、夏休みに全校生徒が「いじめに関する[ポスター・標語]」を作成しました。

『やさしい心で いじめゼロの学校へ』

『少しでも その思いやり 救いの手』

これはその一部ですが、「優しい心や思いやりがいじめ撲滅の第一歩」との想いがいくつもの作品に込められています。このことが二中学生に根付いているからこそ、あの「ありがとう」の言葉も自然と生まれてくるのだと改めて思いました。

これは、一朝一夕にできるものではなく、保護者、地域の皆さんや小学校での生活を通して着実に築いてくださったものであり、二中学生にそんな温かな心が育まれていることに感謝します。これからも、さらに大きく育つよう生徒たちにたくさんの「ありがとう」を送り続けていきたいと思っています。

放課後学習教室 二中STEP 開始

放課後に学習支援をする放課後学習教室「二中STEP」が始まりました。STEPはStudy、Together、Enjoy、Practiceのそれぞれの頭文字を取り**二中STEP**と呼んでいます。

自分で学習したいものを持参して自習し、わからないところを支援員に質問する形式になります。毎月のはじめに実施日をお知らせしますが、原則として水・木曜日の放課後に行います。場所は視聴覚室になります。自分一人で学習を進めることに不安があるときなど、積極的に利用してください。



セーフティ教室 11月8日 薬物乱用防止

今年度は薬物乱用防止について、東京税関立川出張所の上席審査官を講師に迎え税関の役割や不正薬物について話を聞きました。様々な種類の薬物があることや、薬物は中学生には関係ないように思われがちですが、「気分が良くなる」「やせる」等の言葉に乗せられ、最近ではお菓子のような色・形態で抵抗感の少ない物も出回っていて、あたかも覚醒剤ではないかのように誘ってくるということです。軽い気持ちで手を出さないこと、一度でも手を出すとやめられなくなり、心にも体にも悪影響を受け、自分や周囲の人を苦しめます。正しい知識と断る勇気をもたなくてはいけないことを再認識しました。



講話に続き、実際に活躍している麻薬探知犬の仕事の様子を見せていただきました。麻薬探知犬は、全国の税関で入国旅客の携帯品や外国からの輸入検査等に活用されており、導入以降、大量の不正薬物の摘発に貢献しています。不正薬物を見つけたときはそのそばに座るように訓練されています。薬物を持っている人、薬物の入った箱を嗅ぎ分けられるか、目の前で見せていただきました。2匹の探知犬はラブラドルで、薬物を見つけそばに座りました。正しく見つけられた場合はハンドラーは褒めてあげます。ハンドラーが持っているダミー（タオルを巻いた物）にかみつくと犬を持ち上げたり、回して、探知犬は飛びはねたりぐるぐる回ったり、とても嬉しそうでした。それを見ている生徒も大興奮で、様々な質問も出ました。

犬の印象が強かったと思いますが、薬物の恐ろしさを再度胸に刻んでおきましょう。



お知らせ

インフルエンザ罹患後の登校証明の方法・様式が変わります。

生徒が感染症に罹患した場合、感染の恐れがないと医師が認めるまで出席停止となります。（学校保健安全法第19条による）登校の許可は医師による証明書を持参することとなっています。ただし、**インフルエンザに関しては、医師の証明書は不要**とし、証明書の代わりに保護者が必要事項を記入した用紙を提出することになりました。新様式に関しては現在検討中です。正式に決まりましたら改めてお知らせを配布いたします。新様式は学校HPからもダウンロードできるようにいたします。なお、現在は暫定版があります。

標準服について 【全学年で女子のスラックスを導入します】

先日から文書等でお知らせしていますが、来年度の新入生から新標準服が導入されます。（学校HPに写真を掲載しています。）また、来年度より、**現1、2年生も女子のスラックスを導入**いたします。現在のブレザーと同生地、後日販売等のお知らせをいたします。なお、現1、2年生で大きさ等の関係で標準服を作り直す場合は現行のものとなります。御質問等は副校長までお願いします。

11月

- 18 (月) 期末考査①
- 19 (火) 期末考査②
- 20 (水) 期末考査③
- 21 (木) 復習確認テスト③ (3年) SC面談日
- 23 (土) 勤労感謝の日
- 24 (日) ゴミ0運動の日
- 25 (月) 朝礼 安全指導
- 26 (火) ④⑤卒業アルバム・受験用写真撮影 (3年)
- 28 (木) 東京駅伝結団式 (2年) SC面談日
- 29 (金) ⑤⑥スキーレンタル試着 (1年)



12月

- 2 (月) III期時間割始
- 3 (火) 三者面談始 (1、2)
- 4 (水) 三者面談 (1、2)
- 5 (木) 三者面談 (全) 3年始
- 6 (金) 三者面談 (全)
- 9 (月) 三者面談 (全) 朝礼
- 10 (火) 三者面談 (全)
- 11 (水) 三者面談 (全) 3年終
- 12 (木) 三者面談終 (1、2)
- 14 (土) 土曜授業①~④

今後の予定

